

《拓の会ニュース》

Vol.21

■拓の会例会予定（4月）

☆オブザーバー参加のお申し込みは事務局まで。（TEL: 0155-22-3611）

拓の会スタートオリエンテーション

- ◆日 時:4月20日(水)19:00~21:00 ◆会 場:とかち館(帯広市西7条南6丁目2)
- ◆内 容:①概要説明 ②各グループでの運営打合せ ③各グループからのPRタイム

【2022年度は現在8グループで募集中です。ご自身・お知り合いの方の登録お待ちしております!】

- 第1グループ『侃々諤々』 □第2グループ『多様な労働環境・働き方を知り、考え、学びあう』
- 第3グループ『とかちの魅力を考える会』 □第4グループ『会計・財務の超初級』
- 第5グループ『障がいの特性を学ぶ』 □第6グループ『電子書籍』
- 第7グループ『LiveCommerce(ライブコマース)』 □第8グループ『ウェブマーケティング』

■2021年度 拓の会グループ活動を終えて

<第1グループ>『侃々諤々』グループ

■グループ長:FP山崎増美事務所 代表 山崎 増美 氏

【感想】

いつも大所帯の第1グループですが、今年度も毎回10~15人の参加者があり話題も多種多様となりました。

テーマやカテゴリーを設けていないからこそ聞ける普段関連の無い企業の話や、仕事は全く違っても経営として通ずるヒントとなる話を沢山お聞きする事が出来ました。

今年度は発表を出来るだけグループメンバーにお願いしました。発表者には事前打合わせで経営や考えについて深く聞き取りさせて頂きました。発表者の方からは自身(自社)の棚卸が出来たと言う意見も多く、発表者、参加者、共に意義のある例会になったのではと感じております。

来年度は更にざっくばらんに意見をぶつけ合える会にしていきたいと思っております。

<第2グループ>

『多様な労働環境・働き方を知り、考え、学びあう』グループ

■グループ長:北海道ベース(株) 係長 井上 英樹 氏

【感想】

過去に実施されていた例会を参考に、現状に即した内容で例会を行うことが出来ました。新しいメンバーも増えたことで、より活発な学びと意見交換の場になったと考えています。

反面、当初予定していた帯広畜産大学の学生さん達との企画がコロナ禍及び参加人数の面で実施ができず、次年度以降へ持ち越しとなりました。

こういった状況下でも、例会に参加して頂いた方々には感謝しかありません。来年度も試行錯誤しながら楽しく、学びを得て実践につなげていけるような例会を行っていきたくと考えています。

<第3グループ>『とかちの魅力を考える会』グループ

■グループ長:(株)クリエイティブズ 課長 津田 祥平 氏

【感想】

2021度もコロナ禍における緊急事態宣言で例会を中止せざるを得なくなったり急遽予定が変更になってしまいましたが、なんとか1年間乗り切ることができました。

話題提供の方に合わせて色々話を聞いたりする中で、少なからず新しい見聞と発見があり、十勝の新しい側面を知る事ができました。その中で皆さんよく言われるのは、十勝の魅力とは、「人」であるという事。

拓の会フォーラムで松田社長の「人が生きる経営」で今年度の最後の締めくくりとなり、とても刺激的な内容でした。

また来期も継続し学びのあるグループにして参りたいと思っております。

<第4グループ>『経営者の財務』グループ

■グループ長:合同会社ひかる 業務執行社員 高岡 玄 氏

【感想】

財務グループでは、自社でこれから取り組もうとしている案件・問題の解決策について専門家を交えながらディスカッションを行いました。

毎回、いろいろな制度、財務に関わる案件について知らないことがあったり、自社に置き変えたりして知識を深めた1年でした。

先日フォーラムでの、(株)ネオプロセス 松田様の講話から自社におけるスタッフへの対応の仕方、経営者としての在り方などからディスカッションを行い他社で行っている取り組みなども聞いて自社で活用できる部分もあり学びの時間となりました。

各グループもそうですが、参加することにより経営者としてまた人として成長できる部分があるため、多くの人にもっと参加してほしいと思っております。

■2021年 拓の会フォーラム(3月18日)

【テーマ】ネオプロセスの「人が生きる経営」

【報告者】(株)ネオプロセス 代表取締役 松田 英明 氏
(とかち支部 副支部長)

【感想・報告】

2年振りに開催した『拓の会フォーラム』は会場・Zoom問わず、参加者全体を巻き込んだ熱量の高い、濃厚なフォーラムでした。

「人を活かすでは無く、生かす」・「先義後利」というブレない軸があるからこそできる話であり、働く人たちの「個」を尊重する思いは、出来るようで出来ない、思っているも行動に移すことができない方々が多い中で、貫き通し続けるココロの強さに感銘を受けた。恐らく参加された皆さんも同じだと思います。

(記録:第2グループ・井上氏)

